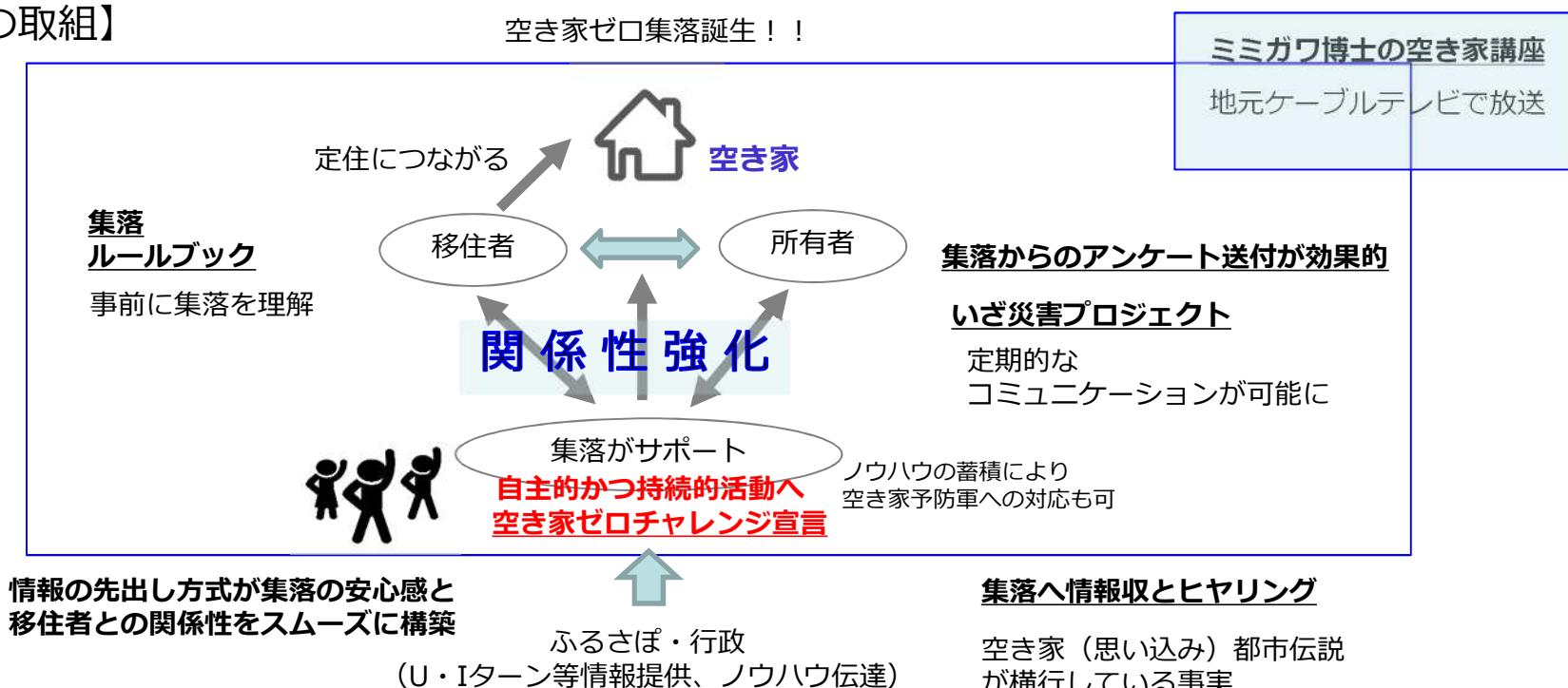


| | |
|------|--|
| 課題 | 所有者と移住希望者とのマッチングにおいて定住につながらない |
| 目的 | 主体性を持つ集落の育成と移住者の定住へつなげること |
| 取組内容 | 主体性を持つ集落の発掘とアイテム作成、所有者・移住者のアプローチケア |
| 成果 | 1、空き家の掘り起こし決断は「集落アンケート方式」効果的 2、「情報の先出し方式」集落住民への安心へ移住から定住への大きな足掛かり 3、空き家ゼロ集落生まれる 4、集落ヒヤリング「空き家（思い込み）都市伝説」動画にて誤解を配信 |

【本事業の取組】



集落の情報情報収集と集落ヒヤリング

- ・ 対象集落の情報収集と集落ヒヤリング
【目標数】: 2~3集落 【実施】 6集落
- ・ ヒヤリングから空き家(思い込み)都市伝説
思い込み情報が空き家の決断に影響
- ・ 空き家都市伝説を広くコミカルに動画で伝達
「ミミガワ博士の空き家講座」

集落と移住者の関係性を構築する2つの方式

- **集落アンケート方式とは**

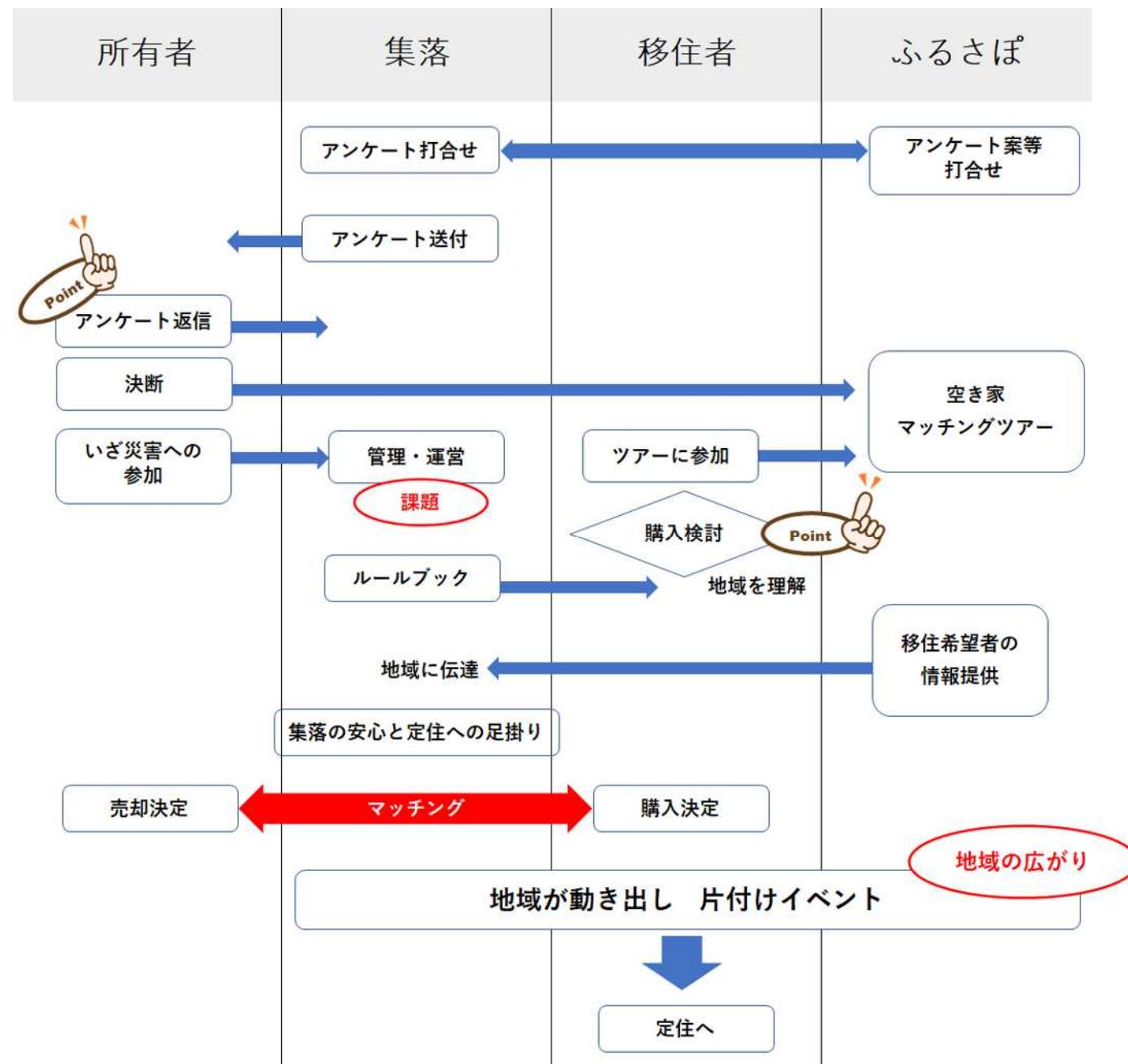
NPOや行政から所有者にお届けするアンケートは関係性が集落よりも遠く所有者にとっては行く末を考えるきっかけとしては動きが鈍くなる。集落からのアンケートは集落に迷惑を掛けているのではという心理が働き、空き家の行く末決断に影響する効果的な方法

- **情報先出し方式とは**

集落のルール等を移住希望者に移住前に情報提供

所有者の個人情報(移住者に了解を得た情報のみ)を集落の代表者に伝達し事前にどんな人がくるのかを集落に伝達。移住前に地元との関係性を構築することが可能な方法

集落サポート フロー



事業の成果と課題 次年度への展開

<成果>

- ・ 空き家ゼロ集落誕生
- ・ 地域への活動の広がり
「家財道具片付けイベント」の実施

<課題>

- ・ いざ災害プロジェクトの広報と管理運営
- ・ 空き家都市伝説 動画の継続
- ・ 未取組集落へのフォローアップ

補足資料

空き家ゼロの新聞記事



空き家講座動画



片付けイベント地元
ケーブルテレビ放送

